



2018年

5月

中国四国農政局
高知県拠点

News Letter

“ふわっふわ”でとってもおいしい「安芸釜あげちりめん丼」 安芸市

安芸釜あげちりめん丼でまちを元気に

安芸市は、県都高知市から東へ約40kmに位置する田園都市で、市の南部を横断する国道55号を中心に県東部地域最大の市街地を形成しています。南は土佐湾に面し、ちりめんじゃこの生産が盛んなことから、平成17年に安芸市まちづくり委員会と安芸本町商店街振興組合女性部が「釜あげちりめん丼」を考案しました。平成22年に、ちりめん丼提供店、ちりめんじゃこ製造業者、JA、高知県、安芸市、市民等が一体となり、安芸「釜あげちりめん丼」楽会（サブネーム：AKG21）を設立しPRをしています。平成24年土佐の食1グランプリで優勝に輝くなど「安芸釜あげちりめん丼」は、認知度が向上、現在16店舗で提供される安芸市の名物料理となっています。



(2012土佐の食1グランプリ優勝)

地元食材にこだわる

「安芸釜あげちりめん丼」は、安芸沖で獲れたちりめんじゃこを使うこと、ゆずを必ず使うこと、安芸産の薬味にこだわることなどの5ヶ条が定められています。

各店それぞれにこだわりがあり、いろいろな「安芸釜あげちりめん丼」を味わうことができます。

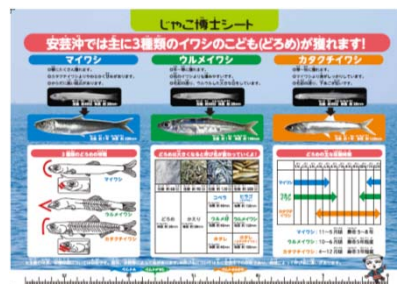
ちりめんじゃこの原料のしらすは高知県では、高知市、南国市、須崎市などにも漁場があり、釜揚げされています。安芸地区ではちりめんじゃこに柚子酢（ゆのす）をかけて食します。さっぱりとした風味が増すだけでなく、カルシウム吸収を助ける働きもあります。



(ふわっふわの安芸釜あげちりめん丼)

安芸「釜あげちりめん丼」楽会の活動

「安芸市を『じゃこの聖地に』」を目標に取り組みを行っています。じゃこ食文化を普及させるために、小中学校での出前授業「じゃこゼミナール」「じゃこ検定」を実施、保育・学校給食でのじゃこ料理のメニュー化を推進。県内外のイベントに参加し、安芸市や、地元食材のPR活動を行っています。また、毎月15日を「じゃこの日」と設定し、保育・学校給食ではじゃこ料理が提供され、「安芸釜あげちりめん丼」提供各店では、独自の「じゃこの日サービス」を行っています。



(各学校に配布されたじゃこ博士シート)

世界初のじゃこサミット開催

安芸市で開催されている「じゃこサミット」は、じゃこを使った料理を各地から集めてPRしようとして、平成25年に「第1回全四国ご当地じゃこサミット」として始まり平成29年の第5回目は同時開催の高知東海岸グルメまつりと合わせて約26,000人の来場がありました。「安芸釜あげちりめん丼」、土佐ジローとナスを使った「安芸まるごと丼」など、安芸市のみならず、各地のじゃこ料理が数多く揃っています。



(大盛況のじゃこサミット風景)

イベントには、やなせたかし氏がデザインした「ちりめんドンちゃん」が登場し会場を盛り上げてくれます。

今年は10月6～7日に開催される予定です。



ちりめんドンちゃん
©やなせたかし

写真提供：安芸「釜あげちりめん丼」楽会

TEL:0887-34-1311 安芸「釜あげちりめん丼」楽会

<http://akg-21.p2.weblife.me>

我こそは 日本一!

H30年度

飼料用米 多収日本一 コンテストを開催!

飼料用米生産農家の生産技術の向上を目指し、多収を実現している先進的で他の模範となる経営体を表彰し、その成果を広く紹介する「**飼料用米多収日本一**」を開催します。

■ 参加できる方

平成30年産の飼料用米の生産で、次の要件を**全て満たす方**

- ・多収品種（知事特認含む）をおおむね**1ha以上**生産する方
- ・**生産コスト低減等**に取り組む方

■ 開催スケジュール

- ・30年5月1日 応募開始
- ・30年6月29日 応募締切
- ・31年1月末 収量の報告締切
- ・31年2月 審査委員会
- ・31年3月15日 表彰式（東京都内）

■ 褒賞

成績優秀者には、以下の賞が授与されます。

- ・農林水産大臣賞 ・政策統括官賞 ・全国農業協同組合中央会会長賞 ・全国農業協同組合連合会会長賞
- ・協同組合日本飼料工業会会長賞 ・日本農業新聞賞

★詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/kokumotu/180427.html

農作業中の熱中症対策について



農作業中の熱中症による死亡者数は、毎年20人前後で推移し、7、8月に70～80代の方が屋外作業を行うときに集中して発生しています。

また、昨年は5月の気温が高かったこともあり、ビニールハウス内での作業中に熱中症による死亡事故が発生しています。

気象庁の発表によると、昨年同様、5月及び3ヶ月予報(6～8月)では全国的に平均気温が高い見込みとされており、今夏も暑熱環境下での農作業中の熱中症対策が重要となっております。

★詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/index.html#necchuushou

編集:中国四国農政局 高知県拠点

〒780-0870 高知市本町4丁目3-41 高知地方合同庁舎

TEL(088)875-7236 FAX(088)872-7531 <農政局HP> <http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>